

# 北海道 ITS 推進フォーラム 会報



NO. 19

## CONTENTS

- P1 【活動報告】平成 22 年度定期総会開催報告
- P2 【活動報告】平成 22 年度定期総会開催報告
- P3 【活動報告】平成 22 年度定期総会開催報告・講演会・研究会開催報告
- P4 【活動報告】講演会・研究会開催報告 【お知らせ】

## 活動報告：平成 22 年度定期総会開催報告

去る平成 22 年 6 月 2 日（水）札幌市教育文化会館（305 号室）におきまして、北海道 ITS 推進フォーラム平成 22 年度定期総会が開催されました。当日は 39 会員（委任 23 含む）の参加により総会は開始されました。

議事の進行に先立ち、山本会長からご挨拶をいただき、続いて規約に則り会長を議長に選出し、議事が進められました。

第 1 号議案「平成 21 年度事業報告」について、事務局からの報告後、会員多数承認の元、議案は可決されました。第 2 号議案「平成 21 年度会計報告」について事務局から収入・支出状況を説明し、監事の石本氏から監査報告がされた後、会員多数承認の元、議案は可決されました。第 3 号議案「規約の改定」について、事務局より提案内容を説明後、会員多数承認の元、議案は可決されました。これにより、特別会員は総会の構成員であるが、総会の成立や議決は、一般会員と個人会員数により決することとなりました。第 4 号議案「平成 22 年度役員および幹事」について、事務局より提案内容を説明後、会員多数承認の元、議案は可決されました。第 5 号議案「平成 22 年度事業計画（案）」及び第 6 号議案「平成 22 年度事業予算（案）」について、事務局より提案内容の説明後、会員多数承認の元、議案は可決されました。

以上で予定されていた議案の審議は全て終え、総会は終了いたしました。総会の運営にあたり会員の皆様にご多大なるご協力をいただきましたことについて、事務局よりあらためてお礼申し上げます。



平成 22 年度定期総会の様子

### ■定期総会

日時：平成 22 年 6 月 2 日（水）14 時 00 分～  
場所：札幌市教育文化会館 305 号室

### ■平成 22 年度会員（平成 22 年 4 月 30 日現在）

一般会員：31 会員  
個人会員：10 会員  
特別会員：18 会員

### ■平成 22 年度役員構成（平成 22 年 6 月 2 日現在）

会長：山本 強（北海道大学大学院情報科学研究科教授）  
副会長：後藤 貞二（北海道開発局建設部道路計画課長）  
清水 文彦（北海道建設部土木局道路課長）  
田坂 隆（札幌市建設局土木部道路課計画担当課長）  
熊谷 宏之（（財）北海道道路管理技術センター常務理事）  
太田 祐司（株式会社ドーコン交通部長）  
田中 正稔（株式会社シー・イー・サービス副社長）  
監事：浅野 基樹（（独）土木研究所寒地土木研究所 寒地道路研究グループ長）  
原 文宏（（社）北海道開発技術センター理事）  
石本 敬志（（財）日本気象協会北海道支社参与）

### ■平成 22 年度幹事構成（平成 22 年 6 月 2 日現在）

代表幹事：松澤 勝（（独）土木研究所寒地土木研究所）  
幹事：青木 秀一（北海道開発局建設部道路計画課）  
細川 智之（北海道建設部土木局道路課）  
茂木 秀則（札幌市建設局管理部雪対策室）  
松浦 宏（札幌市建設局土木部道路課）  
近藤 保（（財）北海道道路管理技術センター）  
松田 泰明（（独）土木研究所寒地土木研究所）  
内藤 利幸（株式会社ドーコン）  
正岡 久明（株式会社シー・イー・サービス）  
滝谷 克幸（（財）日本気象協会北海道支社）  
大川戸貴浩（（社）北海道開発技術センター）  
長谷川一義（株式会社長大）  
金村 直俊（札幌総合情報センター株式会社）

### ■平成 21 年度事業報告

#### 1. 啓発・普及事業

##### 1) 講演会開催（2 回）

- ア) 北海道 ITS 推進フォーラム講演会（第 1 回）
  - ・日時：平成 21 年 6 月 10 日（水）14 時 30～17 時
  - ・場所：札幌市教育文化会館 315 号室
- イ) 北海道 ITS 推進フォーラム講演会（第 2 回）

平成 21 年 12 月 7 日に、寒地 ITS ワークショップと同時開催。詳細は 3. 調査・研究事業に記載。

##### 2) ホームページの運用

- ホームページ及び電子メールによる情報提供を実施
- ・ホームページでの情報提供

	ホームページでのニュース掲載	作成元	件数
1	トピックス・関連情報	幹事、事務局	5
計			5

- ・電子メールによる案内

	電子メール内容	発信元	件数
1	推進フォーラム事業案内	事務局	11
2	関係機関からのニュース	事務局	69
3	会員からの投稿	会員	0
計			80

## 2. 会員サービス事業

- 1) 定期総会開催  
平成 21 年 6 月 10 日 (水)  
札幌市教育文化会館 301 号室
- 2) 会報発行  
第 18 号 (平成 22 年 5 月)

## 3. 調査・研究事業

- 1) 産学官民連携による地域 ITS 推進研究会の開催  
第 1 回 開催日：平成 21 年 9 月 17 日 (木)  
場 所：(独)土木研究所寒地土木研究所 講堂  
参加者：49 名  
第 2 回 開催日：平成 22 年 2 月 17 日 (水)  
場 所：かでの 2. 7 8 階 特別会議室  
参加者：約 40 名
- 2) 寒地 ITS ワークショップの開催 (兼第 2 回講演会)  
開催日：平成 21 年 12 月 7 日 (月)  
場 所：札幌市教育文化会館  
参加者：103 名  
内 容：基調講演 1 題 報告 2 題  
研究発表 4 題

## 4. 協力・推進事業

- 1) 地域 ITS 推進団体連絡会への協力・参加  
開催日：平成 21 年 10 月 22 日 (木)～23 日 (金)  
場 所：高知サンライズホテル

## ■平成 21 年度会計報告

### 1. 収入 (単位：円)

科 目	決算額	備 考
1. 前年度繰越	452,570	
2. 会費	390,000	
3. 雑収入	164	預金利息
合 計	842,734	

### 2. 支出 (単位：円)

科 目	決算額	備 考
1. 事業費	350,238	
(1)啓発普及	162,790	講演会開催等
(2)会員サービス	27,108	総会開催
(3)調査研究	44,880	研究会開催等
(4)協力推進	115,460	
2. 管理費	5,217	通信印刷費
3. 諸雑費	1,470	振込手数料
4. 予備費	485,809	
合 計	842,734	

## ■規約の改定

### 改定箇所 (下線部分)

(退会)

- 第 7 条 会員は、退会しようとするときは、会長に届けなければならない。
- 2 会員が死亡し、または解散した時には、退会したものとみなす。
  - 3 会長は、会員が一年以上の年会費の滞納があった場合、退会させることができる。

(役員)

- 第 8 条 本フォーラムに、次の役員を置く。
- (1) 会 長 1 名
  - (2) 副会長 若干名

(3) 監 事 若干名

- 2 会長、副会長および監事は、会員の中から総会において選出する。

3 役員会は役員によって構成される

(任期)

- 第 10 条 役員の任期は、2 年とする。
- 2 役員は、再任されることができる。
  - 3 役員は、異動等により職務を離れる際は、会長に申し出て後任者を引き続き役員とする。

(総会)

- 第 11 条 総会は、第 4 条の規定に定められた会員を持って構成する。
- 2 総会は、通常総会および臨時総会とする。
  - 3 総会は次の事項を審議し、決定する。
    - (1) 事業計画及び収支予算
    - (2) 事業報告及び収支決算
    - (3) 役員の選任
    - (4) 代表幹事および幹事の選任
    - (5) 規約の変更
    - (6) その他本フォーラムに関する重要な事項
  - 4 総会は、会長が招集する。
  - 5 総会の議長は、会長が務める。
  - 6 総会は、第 4 条の規定に定められた一般会員と個人会員現在の数の過半数の出席により成立する。
  - 7 総会の議事は出席した一般会員と個人会員の過半数をもってこれを決し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。
  - 8 総会に出席できない一般会員と個人会員は、書面を持って表決に加わる、または他の会員を代理人として表決を委任することができる。
  - 9 前項に規定により表決に加わる一般会員と個人会員は、総会に出席したものとみなす。

(幹事会)

- 第 12 条 本フォーラムの下に幹事会を置く。
- 2 幹事会は、代表幹事と幹事によって構成される。
  - 3 代表幹事および幹事は、会員の中から総会において選出する。
  - 4 前項の規定にかかわらず、幹事会において、本会の活動の上で、幹事会に加わることがふさわしいと判断される会員は、会長の承認を得て、幹事とすることができる。
  - 5 幹事会は、代表幹事が招集し、総会の決定事項にもとづき本フォーラム事業の具体的な企画、立案、運営を行う。

## ■平成 22 年度事業計画

### 1. 啓発・普及事業

- 1) 講演会の開催  
札幌市内で 2 回程度開催予定  
(第 1 回) 総会終了後  
(第 2 回) 平成 22 年秋頃
- 2) ホームページの運用  
・フォーラム事業や活動の紹介  
・資料室、関連リンク集の充実

### 2. 会員サービス事業

- 1) 総会開催 (1 回)
- 2) 会報の作成及び発行 (1 回)

### 3. 調査研究事業

- 1) 地域 ITS 推進研究会の開催  
開催回数：2 回程度/年  
開催場所：札幌市内 (予定)  
テ ー マ：冬道、防災、観光に関連する技術や施策など  
開催結果：会報およびホームページ上で報告

## 4. 協力・推進事業

- 1) 関連講演会・会議などへの後援や協賛
- 2) 地域 ITS 推進団体連絡会への参加

## ■平成 22 年度事業予算

### 1. 収入 (単位: 円)

科目	予算額	備考
1. 前年度繰越	485,809	
2. 会費	392,000	
3. 雑収入	160	預金利息
合計	877,969	

### 2. 支出 (単位: 円)

科目	予算額	備考
1. 事業費	595,000	
(1) 啓発普及	315,000	講演会開催他
(2) 会員サービス	30,000	総会開催他
(3) 調査研究	150,000	研究会開催他
(4) 協力推進	100,000	地域 ITS 団体連絡会参加
2. 管理費	11,000	通信印刷費他
3. 諸雑費	3,000	振込手数料
4. 予備費	268,969	
合計	877,969	

日 時: 平成 22 年 10 月 29 日 (金) 13 時~14 時 45 分  
場 所: 独立行政法人土木研究所寒地土木研究所  
(札幌市豊平区平岸 1 条 3 丁目)

### 内 容:

- 1) 講演: プローブ情報における ITS Japan の取り組みとその取り巻く環境  
講師: 特定非営利活動法人 ITS Japan  
常務理事 高橋 勝 氏
- 2) 講演: 札幌圏におけるプローブ活用事例紹介~トラックの燃費改善効果の検証  
講師: 株式会社デンソー  
開発部主任部員 水野 一男 氏
- 3) 講演: タクシープローブを活用した冬期道路交通の評価  
講師: 独立行政法人土木研究所寒地土木研究所  
主任研究員 宗廣 一徳 氏



高橋 講師



水野 講師

## ■北海道 ITS 推進フォーラム講演会開催報告

### ○平成 22 年度 第 1 回北海道 ITS 推進フォーラム講演会

平成 22 年 6 月 2 日 (水) 札幌市教育文化会館におきまして、平成 22 年度第 1 回の講演会を開催いたしました。講演会にはフォーラム会員を含め 65 名の方にご参加いただきました。講演会の内容は以下のとおりです。

日 時: 平成 22 年 6 月 2 日 (水) 15 時~16 時 50 分  
場 所: 札幌市教育文化会館 305 号室  
(札幌市中央区北 1 条西 13 丁目)

### 内 容:

- 1) 講演: 冬期歩行者の転倒防止をめざす社会実験について  
講師: ウインターライフ推進協議会  
幹事長 金村 直俊 氏
- 2) 講演: ナビタイムの世界戦略とビジネスモデル  
講師: 株式会社ナビタイムジャパン  
代表取締役社長 大西 啓介 氏



金村 講師



大西 講師

### ○平成 22 年度 第 2 回北海道 ITS 推進フォーラム講演会

第 2 回講習会は、(独)土木研究所寒地土木研究所との共催で、平成 22 年 10 月に開催いたしました。内容は以下のとおりです。



宗廣 講師



会場の様子

## ■地域 I T S 推進研究会開催報告

### ○平成 22 年度 第 1 回地域 ITS 推進研究会

第 1 回研究会では、冬期道路をテーマに 3 題の講演をしていただきました。

日 時: 平成 22 年 8 月 26 日 (木)  
場 所: かでる 2・7 特別会議室  
(札幌市中央区北 2 条西 7 丁目)

### 内 容:

- 1) 講演: 冬期視程障害における能代河川国道事務所の取り組みについて  
講師: 国土交通省 東北地方整備局  
能代河川国道事務所 調査第二課  
設計係長 佐藤 貴之 氏  
能代河川国道事務所で取組んでいる「地吹雪発生予測システム」について、地吹雪予測の概要、地吹雪の判断基準、予測精度、およびサイトアクセス状況などの詳しいご説明とともに、能代河川国道事務所として取組んでいる全般な冬期道路対策についてもご紹介をいただきました。



2) 講演：宗谷地域における冬期視線誘導対策の取り組みについて

講師：国土交通省 北海道開発局  
 稚内開発建設部 道路計画課  
 道路計画専門官 池田 和也 氏

宗谷地域における冬期視線誘導対策として、稚内開発建設部で実験を進めている「ハイパワーLED を用いた視線誘導施設」について、視線誘導施設の概要と特徴、評価実験の内容や検証結果、および今後の展開の可能性についてご説明をいただきました。

3) 講演：北海道の高速道路におけるドライブカメラとWEBシステムを活用した効率的な雪氷管理

講師：株式会社 ネクスコ・エンジニアリング北海道テクノセンター  
 エキスパート 大廣 智則 氏

北海道の高速道路における効率的な雪氷管理として、車載型小型 Web カメラでキャプチャした静止画像を Web サーバに送信し、センタで現在の道路状況が確認できるシステムを開発。このシステムの活用例として、マルチ除雪実施の判断や運搬排雪の実施の判断、吹雪や降雪時の迅速な対応などの実例のご説明とともに、今後の活用の可能性についてご紹介をいただきました。

クラウドの力、③ユーザが喜ぶユーザ本意のサービスがキーワードとしてあげられました。

講演会の中では、実際の iPad/iPhone を用いたデモやアプリの紹介をわかりやすくご紹介いただきました。

2) 講演：地図データベースの構築と利活用について

講師：株式会社 ゼンリン  
 取締役 事業本部担当 津留 義信 氏

ゼンリン設立からの歩み、地図の特徴や仕組みをご紹介とともに、地図データベースで重視している3つの基本方針、1)信頼性、2)汎用性、3)優位性について詳しくご紹介いただきました。

地図データベースの利活用シーンとして、住宅地図ネット配信サービス、カーナビ用地図データの提供、差分更新方式による地図配信、『高精度地図』の取り組み、3Dデジタル地図利用事例などの紹介とともに、今後の課題として移動支援、行動支援、地域支援などを挙げられました。



佐藤 講師



池田 講師



村田 講師



津留 講師



大廣 講師



会場の様子

## 事務局からのお知らせ

- 平成 23 年度事業においても、講演会や研究会の開催を予定しております。開催の詳細が決まりましたら、別途ご案内いたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。
- 開催した講演会や研究会などの活動報告につきましては、その都度ホームページに掲載しますので、ご覧下さい。
- 代表者名や連絡先など、ご登録内容が変更になった場合は、変更申込書(ホームページからダウンロードできます)をご利用の上、郵送または FAX で事務局まで送付願います。
- 年会費納入のお願い  
 会員の皆様には、年会費の請求書を 6 月中にお送りしますので、納入いただきますようお願いいたします。なお振り込み手数料は各自でご負担願います。

### ○平成 22 年度 第 2 回地域 ITS 推進研究会

日 時：2010 年 10 月 20 日 (水)  
 場 所：かでの 2. 7 特別会議室  
 (札幌市中央区北 2 条西 7 丁目)  
 内 容：

- 1) 講演：交通分野における iPad/iPhone の活用に向けて  
 講師：ムラタオフィス 代表取締役  
 ソフトフロント 技術顧問 村田 利文 氏  
 交通分野における iPad/iPhone 活用に向けてと題して、最新の技術動向と潮流についてお話をいただきました。  
 iPhone/iPad, Android はネット利用者の獲得を目指し、インテグレーションによる価値の向上が図られており、例えば、音声案内機能、音声認識機能、携帯電話の GPS、航空写真の活用、検索機能との連携などが行われているとのことです。また、カーナビを巡る競争のルールの変化も顕著で、①道案内できるスマートフォンの出現、②

編集・発行／北海道 ITS 推進フォーラム(Hokkaido ITS Forum)  
<http://www.hokkaido-its.jp/>

●TEL 011(736)8577 ●FAX 011(736)8578  
 ●E-mail [info@hokkaido-its.jp](mailto:info@hokkaido-its.jp)

会員連絡窓口：新井